

## 『昔夢会筆記：徳川慶喜公回想談』

渋沢栄一編；大久保利謙校訂 平凡社 1966.10  
2F東洋文庫 (080//Ta82//76)

大河ドラマ『青天を衝け』は、渋沢栄一視点の幕末史という変化球でした。これで幕末に興味を持った方への勧めがこちら。渋沢が最後の将軍・慶喜の晩年に「あの時、実際どうだったんですか？」とインタビューした証言集です。なかには「勝海舟は江戸開城をまとめてくれたけど、ちょっと話を盛ってるよね（筆者意訳）」など、当事者らしいツッコミも。データベース『JapanKnowledge』には、電子版も収録されています。

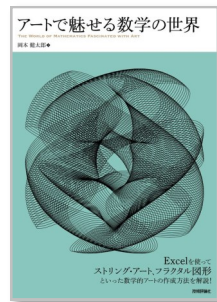


紹介者：中村



「ちょっと早めの"春の福袋"を実施中です。袋の中には本が2冊ずつ入っています。さらに、電子ブックの紹介カード入り。限定11袋♪なくなり次第終了なので、お早めに!!

## 1月の新着本



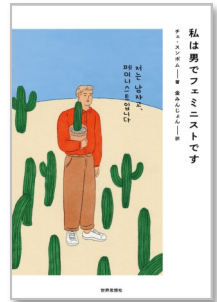
『アートで魅せる数学の世界』  
岡本健太郎著 技術評論社  
3F図書(410//O42)



『なるほどなっとく!臨床検査』  
浅野嘉延著 南山堂  
3F図書(492.1//A87)



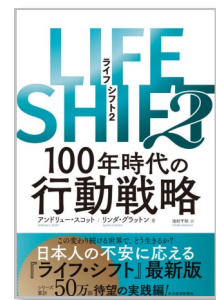
『家紋と名字：決定版面白いほどよくわかる!』  
高澤等家紋、森岡浩名字監修  
西東社 3F図書(288.6//Ta52)



『私は男でフェミニストです』  
チェ・スンボム著；金みんじょん訳  
世界思想社  
3F図書(367.221//C37)



『農家が教える痛快キノコづくり：おいしい15種ラクに育ててひと稼ぎ』  
農文協編 農山漁村文化協会  
3F図書(657.82//N97)



『100年時代の行動戦略』(Life shift; 2) アンドリュー・スコット、リンダ・グラットン著；池村千秋訳 東洋経済新報社  
3F図書(159//L62//2)



『遅読家のための読書術：情報洪水でも疲れない「フロー・リーディング」の習慣』(PHP文庫)  
印南敦史著 PHP研究所  
3F図書(019.12//I54)

最新の刊情報はこちらから



発行：城西大学水田記念図書館  
350-0295  
埼玉県坂戸市けやき台1-1

TEL:049-271-7736 mail: library1@josai.ac.jp  
FAX:049-286-8126 URL: https://ibopac.josai.ac.jp/

P. 1 巻頭言 P. 2-3 学生アドバイザーのメッセージ  
P. 4 図書館員のおすすめ、インフォメーション

## 図書館と私

薬学部 准教授 山王丸 靖子

私が小学校低学年の頃、母が図書館でパート勤務をしていた。そのため、学校から帰宅するとすぐに図書館に行き、母の仕事が終わるまで本を読んで過ごした。ルパン全集から始まり、シャーロックホームズ全集、世界名作全集を手にとった。次いで世界SF文学全集でハインラインの「さまよう都市宇宙船」に出会いSFにはまった。人間はいつか別の星に行くのだろう、夜空を見あげては宇宙船を探した。レイ・ブラッドベリの「泣き叫ぶ女の人」を読んだ時は恐怖で震えあがり、夜中に隣家の庭をこっそりと覗き見した。猫の類ほどの日本の庭に人が埋められているわけもなく、ましてや土中で泣き叫ぶはずがないのに。

その後も図書館に通い、中学、高校では星新一、小松左京、筒井康隆、眉村卓など、主に日本のSF小説を読んだ。光瀬龍の「百億の昼と千億の夜」を読了した時には、宇宙の大きな存在からみたら人間は微生物のようなものかもしれない、と幻想に浸った。大学生になってからは、井上ひさしの「新釈遠野物語」を読んで岩手県遠野市へ、小泉八雲の「怪談」を読んで島根県松江市へと一人旅をした。司馬遼太郎、山本周五郎、有吉佐和子らの小説も夢中になって読んだ。この頃「嵐が丘」を読み、ブロンテの希代なる想像力に圧倒された。

年齢を重ねてから、小説を読まなくなってしまった。しかし、子育て中に日本名作童話に触れる機会を得て、「赤い蠟燭と人魚」「泣いた赤鬼」「注文の多い料理店」などを再読した。なんということだろう。若い時には感じられなかった想像をかき立てる味わい深い文章と、美しい日本語を読み、静かな感動に胸が震えた。

思い返すと図書館のおかげでたくさん本に出会えた。若い時に読んだ本の内容は、その当時の情景とともに私の記憶に刷り込まれ、ふとした瞬間に意識の表層に昇ってくる。読書とはなんと素晴らしい経験だろうか。他者の人生を自分に重ね合わせて生きることができる。さらには想像力を養い、他人への共感力を高めてくれる。人生を豊かにし、楽しくしてくれる。

城西大学の図書館には、専門書のほかに文学の蔵書も揃っている。読む本に迷ったら教員選書を活用するのも一手だ。専門知識を備えた司書の方々と学生アドバイザーの皆さんも相談にのってくれる。学生さん達こそ、若い感性で多くの本に触れてほしいと切に願っている。図書館、ありがとう!!

紹介された作品の一部は図書館で読めます。以下の本に収録されています。

- 『怪談・骨董他』小泉八雲著；平井呈一 訳 恒文社 (小泉八雲作品集)
- 『嵐が丘』エミリー・ブロンテ作；河島弘美訳 岩波書店 (岩波文庫)
- 『赤い蠟燭と人魚』小川未明著、『注文の多い料理店』宮沢賢治著 日本近代文学館 (名著復刻全集近代文学館)
- 「新釈遠野物語」井上ひさし著…9編中2編が『昭和文学全集』井上靖 [ほか] 編 小学館 に掲載されています。

<2月中はカウンター前で展示します>

### 春休み長期貸出

学部1~3年生・短大1年生

図書(シラバス掲載図書除く)は長期貸出扱いとなります。

貸出対象期間	返却期限日
1/17(月)~3/22(火)	4/6(水)

### シラバス掲載図書の貸出停止

試験・追再試験開始日2週間前から試験終了まで、シラバス掲載図書の貸出を停止します。

貸出停止期間	1/13(木)~3/7(月)
--------	----------------

### 卒業年次生・別科生・科目等履修生の資料返却について

資料の返却期限は2/10です。忘れずにご返却ください。郵送でも返却を受け付けています。※送料はご自身で負担していただきます。

忘れずに、返却してね!



## ポスターセッション 来場者投票賞5位受賞!

第23回図書館総合展に出展した学生アドバイザー作成ポスターが来場者投票賞5位を受賞しました!!!! QRコードより、展示ページが閲覧できます。



カレンダーは図書館HPをご覧ください。

図書館HP <https://libopac.josai.ac.jp/>

図書館Twitter [https://twitter.com/lib\\_josai](https://twitter.com/lib_josai)

オンライン相談やってるよ → <https://bit.ly/3arFanj>



# 学生アドバイザーのメッセージ

2021年度のメンバーより、活動を通して感じたこと 学んだことなどをPOPメッセージとしてお届けします。

### 自然に能力を伸ばせる場所 「学生アドバイザー」

私が思うアドバイザー活動の一番の魅力は日常的に自分の能力を伸ばせることです。個人的な感想ですが、そこで培われる能力は、意図して得るといっても気づいたら身につけていたものがほとんどでした。  
自分の能力を伸ばしたいけど何をしたらいいかわからないという学生にぜひ参加してもらいたい活動です。


**一押しです!**



経済学部4年 小松

### アドバイザー活動を振り返って


大学組織の一部となって活動できたことは、他の大学生には体験することのできない貴重な経験だと思います。先輩や同級生、後輩の方々が優しく、一緒に活動することができ本当に嬉しく思います。また、優しい職員の方々に囲まれて業務ができ本当に良かったです。自分自身がどんな性格でどんな人間なのか見つめ直す機会があり、恵まれた環境にいたんだと再確認することができました。



現代政策学部4年 小坂橋

### 今年度の振り返りと来年度の抱負

今年度から活動に参加させていただき、たくさんの刺激を受けました。来年度もこれまでの経験を活かし、アドバイザー全員でより一層協力して活動をしていきます。よろしくお願いします!



経済学部3年 外岡

### 4年間を振り返って


退任

四年度目 優秀な人材が多数 新たな時代を見守る

三年度目 コロナ禍でオンライン 相談業務の改革の年

二年度目 議事録を引き継ぎ、僕らの代がリーダーになった。

一年目 議事録との闘い。職員の方々に 沢山の迷惑を掛けていた。




経営学研究科 ビジネスイノベーション専攻2年 藤田

### アドバイザーとして振り返って

大学生になり、誰かと協力しながら何かをするということも少なくなっていました。アドバイザー業務では、仲間と協力しながらPOPづくりやイベントの制作を行いました。自分にとって、とてもいい経験になりました。アドバイザーとしての経験を人生の何かの役に立てたいと思います。


ありがとうございます  
ございました



理学研究科物質科学専攻1年 角田

### 「生き生きの毎日」


私は朝に弱く、大学に行くことが苦手でした。しかし、アドバイザー活動は毎日が充実し、自分の成長を実感でき、大学に行くことが楽しくなっていました。特に、イベントの運営と司会を行った経験はこれからの人生で必ず役に立つと感じています。  
アドバイザーの仲間と、職員さんには感謝の言葉です。



経済学部4年 藤野

### 今年度を振り返って


今年度の後期からアドバイザーとして活動しましたが、新しいこと初めてのことに沢山チャレンジできたと思います。また、継続・新規アドバイザーと出会えたのでこの縁は大切にしていきたいです。まだまだ不慣れな点がありますが、できることを少しずつでも増やしていきたいので、来年度も頑張りたいと思います。



薬学部薬学科4年 永倉

### ～今年度のアドバイザー業務を振り返って～


今年度の後期から新しい挑戦としてアドバイザー業務に携わりました。はじめは業務を覚えるので精一杯だったのですが、季節展示の企画立案や図書POP作成などを行ううちに楽しく業務を行うことができました。来年度も引き続き、来館者のみなさまに喜んでいただけるような企画や相談しやすい環境を作っていけるように頑張ります!



薬学部薬学科4年 津久井

### 今年の活動を振り返って

今年からアドバイザーに参加しました。慣れないことが多く、苦勞しましたが、みなさんのお力を借りてなんとか業務をこなすことができました。至らない点も多かったと思いますが、来年もよろしくお願いいたします。




薬学部薬学科4年生 藤沢

### 学生アドバイザーとしてのメッセージ

去年までは利用者として図書館によく来ていました。今年度はアドバイザーとして図書館に携わることで、自分が今まで利用していたサービスがどのように行われているのか、まったく別の視点から学ぶことができました。  
非常に有意義な活動ができたと思います。来年度は今年度の経験を生かした活動ができるよう努めます。


『光圀伝』  
著：沖方丁  
請求番号：913.6//U13  
2022年の干支は壬寅  
私にとって寅といったらこの本です。



薬学部薬学科4年 松田

### アドバイザー活動の振り返り


後期から始めた活動を通して一番感じたことは、パソコン操作がちょっとだけ上達したことです。以前はパソコンの操作があまり得意ではなかったのですが、アドバイザーの活動をしていく上でおすすめ本の紹介POPやイベントポスターの作成など、パソコンのツールを使った業務が多く、基本的な操作は身につけることができました。  
今年度はなかなか活動に参加できず、まだ覚えられていない業務もあるので、来年度も頑張ります。



薬学部薬学科4年 守屋

### 図書館アドバイザー活動を振り返って


2021年9月から図書館アドバイザー活動を始め、様々な活動に参加させていただきました。日々の図書館アドバイザー活動での資料作成や企画立案、図書館総合展での本の紹介POP作成、ライブラリアラウンジでのコンセンサスゲーム体験。  
どれも通常の大学生活では味わうことのできない刺激を受けることができ、自分の成長につながったと強く思います。これからも楽しく活動を行い、図書館に足を運んでくださる皆様にも楽しんでいただけるような企画を考えたいです。



薬学部薬学科4年 中田

### アドバイザー活動の経験


興味本位で始めたアドバイザーでしたが、一年間の活動を通して本当に沢山の経験ができて、色々学ぶことも多かったです。初めは分からないことだらけで不安だったのですが先生が丁寧に教えてくださったので、すぐに慣れてとても楽しく活動することができました。自分から考えて行動していくことの大切さと大変さを身をもって感じることもできたと思います。



現代政策学部3年 中澤

### 「視野、価値観が広がります」


学生アドバイザーを経験したことで視野や価値観がとてつもなく広がりました。アドバイザーは「図書館を通して、学生に充実した大学生活を送ってもらう」ためにいます。この目的を達成するために、度々会議を行うのですが、様々な学部の人が集まっているため、自分とは考えが異なる意見なども出ます。しかし、その一つ一つの意見はどれも参考になるもので、自分の意見に固執しないことの大切さを学べました。  
この短い文章の中で、少しでも学生アドバイザーに興味を持って頂けたのであれば幸いです。来年度、少しでも成長した先輩としてお待ちしております。



経営学部3年 岡部

図書館学生アドバイザーは、学生の学習支援を行うとともに自身も一緒に成長していくことを目指して活動しています。自分も学生アドバイザーになりたい!という方は図書館へご相談ください。

一緒に活動しよう!!



学生アドバイザーTwitter  
[https://twitter.com/lib\\_advis](https://twitter.com/lib_advis)

## 2021年度活動

**7月** 第21回ライブラリアラウンジ「1回はやってみたい!オンライングループワーク体験会」を開催



講師としてキャリアサポートセンターの井口日出男さんをお招きしました

**10月** 「ビブリオバトル2021 in 城西大学」の進行を担当



オンラインで開催された書評ゲームの進行を担当しました

**11月** 第23回図書館総合展に参加



【学生アドバイザー VS 図書館職員】をテーマに作成したポスターを出展しました

**12月** 第22回ライブラリアラウンジ「チームで解答を導き出せ!コンセンサスゲーム体験会」を開催



協調性を学ぶことができるゲームで、貴重な体験をしました

**12月** クリスマスイベント



クリスマスツリーを飾ったり、ラッピング本の展示をしました

**1月** お正月イベント



新年の運勢を占える"おみくじ"を用意したり、お年玉福袋をもらえるキャンペーンを開催しました